

平成29年度 第2回高士区地域協議会

次 第

日時：平成29年5月16日(火) 午後6時～

会場：高士地区公民館 2階 中会議室

1 開 会

2 会長挨拶

3 議 題

- 地域活動支援事業について
 - ・高士区の提案状況について
 - ・提案事業に関する概要説明及びヒアリング

4 その他

5 閉 会

【高士区】 地域活動支援事業 ヒアリング日程表

日時:平成29年5月16日午後6時～

場所:高士地区公民館 2階 中会議室

事業番号	時間	提案団体名	事業名
士-9	18:10～18:20	ひとふさの会	高齢者の見守り安否の確認・座談会・会食会事業
士-2	18:20～18:30	高士地区防災防犯協会	高士地区の安全安心対策事業
士-1	18:30～18:40	高士歴史研究会	高士地域の歴史調査・集積事業
士-8	18:40～18:50	高新会	「男の料理教室」開催事業
士-7	18:50～19:00	旬の野菜クッキング	『地元野菜の魅力発見』旬の野菜クッキング事業
士-4	19:00～19:10	高士地区振興協議会	ふるさと高士まつり事業
士-3	19:10～19:20	高士地区婦人会	高士地区お買い物ツアー事業
士-5	19:20～19:30	高士地区婦人会	つないでひろげたい岩の原小唄・八社五社事業
休 憩 (19:30～19:40)			
士-11	19:40～19:50	雄志中学校区青少年育成会議	「地域に元気を！」雄志太鼓活動支援事業
士-10	19:50～20:00	雄志中学校区野球部保護者会	雄志中学校グラウンド整備事業
士-13	20:00～20:10	高士地区体育協会	平成29年度高士地区・高士小学校体育大会事業
士-14	20:10～20:20	高士地区体育協会	ニュースポーツ(スマイルゲートボーリング)普及事業
士-12	20:20～20:30	上越セパタクロークラブ	雄志中学校区をセパタクローで活性化させる事業
士-6	20:30～20:40	高士地区雪まつり実行委員会	「雪まつり(キャンドルイベント)」開催による地域交流・地域活性化事業

平成29年度 地域活動支援事業（高土区） 担当課からの所見一覧

No	事業名	市の担当課	課題の有無	担当課からの特記事項
士-2	高土地区の安全安心対策事業	市民安全課	課題なし	
士-3	高土地区お買い物ツアー事業	産業振興課	課題あり	①1回あたりの募集人数が3名と少なく、最大でも人口の2～3%しか利用できない制度設計となっており、また、利用者が固定化される恐れもあることから、公益性の面で課題があると考えます。 ②商業の活性化・中心市街地活性化の観点より、当該事業の行き先は、大型店のみでなく、本町商店街等の商店街も検討していただきたい。
		中部まちづくりセンター (見解)	課題なし	①の回答は、平成27年度まではジャンボタクシーの活用により、年75人の参加実績があるにも関わらず、平成28年度から小型タクシーへ変更したことで、参加人数が年34人と減少しており、需給バランスとの整合が取れていないため、「課題あり」としているものです。 ②の回答は、市全体の産業振興施策の観点から見た場合に、大規模商業施設での買い物を促進する事業は、市の方針と合致しないため「課題あり」としているものです。一方、高齢者の健康維持や福祉、高齢者の外出支援などの広義の観点から考えた場合には、「問題ない」と判断されます。
		新幹線・交通政策課	課題なし	
士-6	「雪まつり(キャンドルイベント)」開催による地域交流・地域活性化事業	観光振興課	課題なし	①「灯の回廊」との連携方法について、事前に観光振興課に協議願います。
		農村振興課	課題なし	①高土地区多目的研修センターを利用する場合は、事前に利用申請書及び使用料減免申請書を農村振興課に提出してください。 ②高土地区多目的研修センターの駐車場等敷地内に雪行燈を設置する場合は、センターの管理除雪を行っている地元団体と相談の上、除雪や駐車等の施設運営に支障が無い場所に設置してください。 ③イベントに関連する物品を高土地区多目的研修センター元展示室等に一時置く場合は、施設の運営に支障が無い範囲でまとめ、高土地区雪まつり実行委員会の責任において管理してください。
士-9	高齢者見守り 安否の確認・座談会・会食会事業	高齢者支援課	課題なし	
士-10	「地域に元気を！」 雄志太鼓活動支援事業	教育総務課	課題なし	①備品の適正管理の観点から、明確な表示等により雄志中学校区青少年育成会議所有備品と学校備品との区分け管理が適切に行えるのであれば、購入に支障はありません。ただし、当該備品の故障・メンテナンス費用は雄志中学校区青少年育成会議から負担して頂く事になります。
士-12	雄志中学校区を セパタクローで活性化させる事業	教育総務課	課題なし	①市立小・中学校の体育館は、必ずしもセパタクローの実施を想定した設計とはなっていないため、ボールを強く蹴り上げることなどによる施設や設備の破損その他事故が起きないように注意するほか、学校の指示に従って使用してください。

記載例

平成29年度高土区の地域活動支援事業に係る採点票

1 採点対象

事業番号	土-〇
事業名	□□□□□□□□□□事業
提案者名	□□□□会 会長 〇〇 〇〇

2 基本審査

審査基準	評価
提案事業が地域活動支援事業の目的と合致しているか (地域の課題解決・活力向上に資する提案か)	<input checked="" type="checkbox"/> 適合する <input type="checkbox"/> 適合しない
適合しない理由	※不適合とした場合は、必ず理由をご記入ください。

基本審査で「適合しない」をチェックした場合、以下の審査は不要

3 採点内容

(1) 高土区の採択方針

当区の採択方針	評価
<p>高土区の活性化のためには、地域活性化のために新たに取組を立ち上げることと、これまで活発に行われてきた取組の継続・発展の両方が必要です。そのため、これから新たに行う取組とこれまで継続的に行われてきた取組のそれぞれを広く募集しますが、より多くの事業提案を促すため、特に新たに行う取組を重視します。</p> <p>なお、採択に当たっては、以下のポイントに沿った取組を優先的に採択します。また、市が行う事業の提案より、住民の皆さんが行う取組を優先します。</p> <p><input type="checkbox"/>これから新たに行う取組</p> <ul style="list-style-type: none"> 取組の効果が、高土区内の特定地域に限らず、他の地域にも波及すること <p><input type="checkbox"/>これまで継続的に行われてきた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> 取組の効果が、高土区内の特定地域に限らず、他の地域にも波及すること これまでの取組を振り返り、やり方を工夫するなど、できる範囲での改善をしていること 	<input checked="" type="checkbox"/> 適合する <input type="checkbox"/> 適合しない

(2) 共通審査基準

審査項目	審査の視点	評価	採点	加算	合計
①公益性	<ul style="list-style-type: none"> 提案事業の成果が広く地域に還元されるものか 全市的な方向性と合致しているか 提案者以外の市民や事業者、団体等に不利益を与えるものではないか 	○・△・× ○・△・× ○・△・×	4点	×2	8点
②必要性	<ul style="list-style-type: none"> 地域の実情や住民要望に対応したものか 地域の課題解決、あるいは活力向上に有効な取組であるか 緊急性の高い提案事業であるか ほかの方法で代替できないものであるか 	○・△・× ○・△・× ○・△・× ○・△・×	4点	-	4点
③実現性	<ul style="list-style-type: none"> 目標(達成すべきこと)や事業内容が明確なものか 関係者との合意形成や組織内部での実施態勢が整っているか 資金調達規模や時期に無理はないか 	○・△・× ○・△・× ○・△・×	5点	-	5点
④参加性	<ul style="list-style-type: none"> 提案事業の実施に当たり、提案者に限らず多くの住民等の参加が期待できるものか 	○・△・×	3点	×2	6点
⑤発展性	<ul style="list-style-type: none"> 新しい発想が感じられる取組や、先進的な取組であるか 提案団体は、信頼性、将来性、継続性はあるか 助成事業等の終了後における継続性や自立性、発展性は期待できるか 	○・△・× ○・△・× ○・△・×	2点	-	2点
合 計					25点

(3) その他特記事項

(記載欄)	裏面あり
-------	------

【参考】 共通審査基準の採点方法

手順：①審査の視点に基づき評価（○△×を付ける）

手順：②下表を参考に、評価に応じた点数を採点欄に記入

③傾斜配点がある審査項目（公益性、参加性）は、2倍にした点数を合計欄に記入

ア. 「審査の視点」が4つの場合

⇒該当項目：必要性

点数	○	△	×
5	4	0	0
4~5	3	1	0
4	3	0	1
	2	2	0
3~4	2	1	1
	1	3	0
3	2	0	2
	1	2	1
	0	4	0
2~3	1	1	2
	0	3	1
2	1	0	3
	0	2	2
1~2	0	1	3
1	0	0	4

イ. 「審査の視点」が3つの場合

⇒該当項目：公益性、実現性、

⇒該当項目：発展性

点数	○	△	×
5	3	0	0
4~5	2	1	0
3~4	2	0	1
	1	2	0
3	1	1	1
	0	3	0
2~3	1	0	2
	0	2	1
1~2	0	1	2
1	0	0	3

ウ. 「審査の視点」が1つの場合

⇒該当項目：参加性

点数	○	△	×
4~5	1	-	-
2~4	-	1	-
1~2	-	-	1

運用マニュアルより抜粋

＜共通審査基準の項目と視点＞

審査項目	審査の視点
①公益性	<ul style="list-style-type: none"> ・提案事業の成果が広く地域に還元されるものか ・全市的な方向性と合致しているか ・提案者以外の市民や事業者、団体等に不利益を与えるものではないか
②必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の実情や住民要望に対応したものか ・地域の課題解決、あるいは活力向上に有効な取組であるか ・緊急性の高い提案事業であるか ・ほかの方法で代替できないものであるか
③実現性	<ul style="list-style-type: none"> ・目標（達成すべきこと）や事業内容が明確なものか ・関係者との合意形成や組織内部での実施態勢が整っているか ・資金調達の規模や時期に無理はないか
④参加性	<ul style="list-style-type: none"> ・提案事業の実施に当たり、提案者に限らず多くの住民等の参加が期待できるものか
⑤発展性	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい発想が感じられる取組や、先進的な取組であるか ・提案団体は、信頼性、将来性、継続性はあるか ・事業の終了後における継続性や自立性、発展性は期待できるか

- ・ 審査に当たっての配点の目安は下記のとおりです。 **地域の実情に応じて審査項目ごとに加点することができます。**

採点票の「採点」欄に記入する数字

＜共通審査基準に係る配点などの例＞

審査項目	配点の基準	配点の考え方
①公益性	5点	①配点の目安 5点…優れている 4点…やや優れている 3点…普通 2点…やや劣っている 1点…劣っている 0点…評価に値しない ②加点 地域の実情に応じて、審査項目ごとに加点する。
②必要性	5点	
③実現性	5点	
④参加性	5点	
⑤発展性	5点	

■ 高土区に加算する項目について ■

- ① 公益性 . . . **× 2 倍**
- ② 必要性 . . . 加算なし
- ③ 実現性 . . . 加算なし
- ④ 参加性 . . . **× 2 倍**
- ⑤ 発展性 . . . 加算なし

※①、④について採点の際は、採点票の「採点」欄に記載した数字を **2倍した数字** を「合計」欄に記載してください。